

FUJITSU Software NetCOBOL 64 ビット版と 32 ビット版の製品の 機能比較(Linux)

64 ビット版の製品について	2
開発・運用環境製品	3
運用環境製品	5

64 ビット版の製品について

NetCOBOL では、Linux の 32 ビット OS 向けの製品に加え、Linux Intel64 に対応した製品を提供しています。
(V10.3 からは、Enterprise Edition に加え、Base Edition/Standard Edition を提供しました。)

NetCOBOL の 64 ビット対応は、演算および転記や比較において、64 ビット命令を有効に活用しており、アプリケーションの高速化が期待できます。また、メモリ空間が拡張された 64 ビット OS 上では、32 ビット OS のシステム制限により作成できなかった大量のメモリを使用する COBOL アプリケーションを作成できるようになります。

ただし、64 ビット版 NetCOBOL は、32 ビット版 NetCOBOL と一部、提供機能が異なる点にご注意ください。

64 ビット版 NetCOBOL をご購入の際は、以下の点をご確認ください。

- 64 ビット版 NetCOBOL をお勧めするケース
 - 64 ビット環境を利用した高速化や大量データ処理を必要とする業務である。
 - 64 ビット版の機能範囲で業務が構築できる(注)

注) 下記の機能比較一覧で、64 ビット版 NetCOBOL にお客様の業務運用に必要な機能が含まれているか、ご確認ください。

64 ビット版 NetCOBOL が適用できないケースでは、32 ビット版 NetCOBOL をご利用ください。64 ビット OS 環境下でも 32 ビットアプリケーションとして動作します。

開発・運用環境製品

コンポーネント名	機能名	Base Edition		Standard Edition		Enterprise Edition	
		32ビット版 製品	64ビット版 製品(注1-6)	32ビット版 製品	64ビット版 製品(注1-6)	32ビット版 製品	64ビット版 製品
NetCOBOL	コンパイラ	○	○	○	○	○	○
	デバッガ	○	○ (注1-3)	○	○ (注1-3)	○	○ (注1-3)
	64ビットアプリケーション作成	×	○	×	○	×	○
	32ビットアプリケーション作成	○	×	○	×	○	×
	Hadoop 連携機能 (注1-7)	×	×	×	×	×	○ (注1-8)
	Interstage Business Application Server 連携	×	×	×	×	○	○
	Interstage Job Workload Server 連携	×	×	×	×	×	○
	データベース (注1-2)	○	○	○	○	○	○
	Unicode(UTF-32) (注1-9)	×	○	×	○	×	○
	31桁数字項目 (注1-9)	×	○	×	○	×	○
	報告書作成機能	○	×	○	×	○	×
	簡易アプリ間通信機能	○	×	○	×	○	×
	COBOL Web サブルーチン	○	×	○	×	○	×
	富士通メインフレーム浮動小数点演算 エミュレータ (注1-10)	×	×	×	×	×	○
	MeFt/Web HTML 変換方式 (注1-10)	×	×	×	○	×	○
	他社 COBOL 資産移行支援機能 (注1-11)	×	○	×	○	×	○
	プログラム改修支援機能 (注1-11)	×	×	×	×	×	○
	ダンプ機能 (注1-11)	×	○	×	○	×	○
	MeFt, MeFt/Web (注1-1)	帳票運用	×	×	○	○	○
帳票の電子化(PDF化)		×	×	○	○	○	○
帳票の電子化(電子帳票作成)		×	×	×	○ (注1-9)	×	○ (注1-9)
Web アプリケーション構築支援		×	×	○	○	○	○ (注1-6)
SIMPLIA/COBOL 支援キット	テストデータ作成支援	×	×	×	×	○	○
	プラットフォーム間の移行支援	×	×	×	×	○	○
ファウンデーションクラス	Java 連携 (Jアダプタークラスジェネレータ)	×	×	×	○	×	○ (注1-5)
PowerSORT	高性能データ・ソートマージ	×	×	×	×	○	○ (注1-4)

注 1-1) 帳票設計機能がないため、Windows 環境で帳票設計ツール(FORM)を別途購入して、帳票を作成する必要があります。

注 1-2) 32ビットでは UNICODE のロケールで ODBC 連携機能を使用できません。
64ビットの ODBC 連携機能は V11.1 から提供した機能です。

注 1-3) COBOL デバッガは gdb によるデバッグまたは Windows 版 NetCOBOL Studio からのリモートデバッグで代替してください。

注 1-4) V10.1 では、整列併合(ソートマージ)処理には PowerSORT が必須です。

注 1-5) V10.2 から提供した機能です。

注 1-6) V10.3 から提供した製品/機能です。

注 1-7) V10.5 から提供した機能です。

注 1-8) 「Hadoop 連携機能における Apache Hadoop 利用時の注意事項」を参照してください。

注 1-9) V11.0 から提供した機能です。

注 1-10) V12.0 から提供した機能です。

注 1-11) V12.1 から提供した機能です。

運用環境製品

コンポーネント名	機能名	Base Edition		Standard Edition		Enterprise Edition	
		32ビット版 製品	64ビット版 製品(注2-5)	32ビット版 製品	64ビット版 製品(注2-5)	32ビット版 製品	64ビット版 製品
NetCOBOL	64ビットアプリケーション実行	×	○	×	○	×	○
	32ビットアプリケーション実行	○	×	○	×	○	×
	Hadoop 連携機能 (注2-6)	×	×	×	×	×	○ (注2-7)
	Interstage Business Application Server 連携	×	×	×	×	○	○
	Interstage Job Workload Server 連携	×	×	×	×	×	○
	データベース (注2-2)	○	○	○	○	○	○
	Unicode(UTF-32) (注2-8)	×	○	×	○	×	○
	31桁数字項目 (注2-8)	×	○	×	○	×	○
	報告書作成機能	○	×	○	×	○	×
	簡易アプリ間通信機能	○	×	○	×	○	×
	COBOL Web サブルーチン	○	×	○	×	○	×
	富士通メインフレーム浮動小数点演算 エミュレータ (注2-9)	×	×	×	×	×	○
	MeFt/Web HTML 変換方式 (注2-9)	×	×	×	○	×	○
ダンプ機能 (注2-10)	×	○	×	○	×	○	
MeFt, MeFt/Web (注2-1)	帳票運用	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(PDF化)	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(電子帳票作成)	×	×	×	○ (注2-8)	×	○ (注2-8)
	Web アプリケーション構築支援	×	×	○	○	○	○ (注2-5)
ファウンデーションクラス	Java 連携 (Jアダプタークラスジェネレータ)	×	×	×	○	×	○ (注2-4)
PowerSORT	高性能データ・ソートマージ	×	×	×	×	○	○ (注2-3)

注 2-1) 帳票設計機能がないため、Windows 環境で帳票設計ツール(FORM)を別途購入して、帳票を作成する必要があります。

注 2-2) 32ビットでは UNICODE のロケールで ODBC 連携機能を使用できません。
64ビットの ODBC 連携機能は V11.1 から提供した機能です。

注 2-3) V10.1 では、整列併合(ソートマージ)処理には PowerSORT が必須です。

注 2-4) V10.2 から提供した機能です。

注 2-5) V10.3 から提供した製品/機能です。

注 2-6) V10.5 から提供した機能です。

注 2-7) 「Hadoop 連携機能における Apache Hadoop 利用時の注意事項」を参照してください。

注 2-8) V11.0 から提供した機能です。

注 2-9) V12.0 から提供した機能です。

注 2-10) V12.1 から提供した機能です。